

令和7年度第1回伊賀市地域公共交通活性化再生協議会  
かんべ北斗号運賃等分科会 議事録

■開催日時 令和8年1月14日（水）  
午後4時00分～午後4時30分

■開催場所 伊賀市役所 5階 501会議室

■出席者（敬称略）

【委員】

森 慶之（中部運輸局三重運輸支局）  
北森 浩貴（㈱キタモリ）  
東本 光生（神戸地区住民自治協議会）  
中矢 裕丈（伊賀市地域力創造部長）

【事務局】

地域力創造部 佃次長  
公共交通課 森地課長、中川係長、西條

■傍聴人：1人

■会議概要

1. 開会

公共交通課 森地課長

2. 役員の選出について

委員	事務局一任
----	-------

（事務局案）提示

分科会長	中矢 裕丈（伊賀市地域力創造部長）
副分科会長	森 慶之（中部運輸局三重運輸支局）

【質疑応答】なし

【承認】

分科会長あいさつ

中矢です。改めましてよろしく申し上げます。

この会に先立ち、法定協議会が開催され、そのなかで、まずこの地域運行バスのガイドラインの見直しという事項をお諮りさせていただき、承認いただきました。改正内容としては、20%であった地元負担を、なかなか導入についてハードルが高いというところで、10%に変更するものです。このことにより、地域運行バスが他の地域でも、今後少しでも広まっていけばよいと思います。

本日この分科会では、運賃についてご協議いただきます。よろしくお願いいたします。

### 3. 協議事項

- ・かんべ北斗号にかかる運賃について  
事務局から資料2に基づき説明。

#### 【質疑応答】

委員（運輸支局）	今回、運賃を改定するにあたっての理由で、運行経費が増加傾向である、とありますが、現状1運行あたりに対して、どれくらいの運行経費がかかっているか、把握されていますか。1日あたりで構いませんか。
事務局	年間の運行経費委託料としては、令和6年度で165万円ほど。1日当たり14,600円の計算になっています。
委員（運輸支局）	収入はどのくらいですか。
事務局	運賃収入は年間で140,750円でした。
委員（運輸支局）	1日になおすといくらになりますか。
事務局	運行日が102日ですので、1,400円弱になります。
委員（運輸支局）	これだけの費用がかかっているということ、地域の方に理解いただいていると、アンケートをとるときに、もう少し理解も深まったかなと思いました。あと、資料3ページ、運行協議会の意見で、「アンケートの結果、約半数が200円とすることに賛成」とありますが、全体から考えると15人中5人ですので、半数と言ってよいのかとも思いました。このアンケートを集約したあとに、神戸地区の方と事務局はお話しされたのですか。
事務局	運賃協議会が必要であるという認識を持っていただいていたので、協議会でアンケートを早い段階でとっていただきました。事務局は、10月にかんべ北斗号運営協議会が開催された際に、出席させていただき、この改正案でよいのか、協議い

	ただいたその場に、同席させていただきました。
委員（運輸支局）	出席された委員28名の中に、利用者はいるのですか。
委員（神戸地区）	利用者は入っていないです。
委員（運輸支局）	そうすると、自分が出した意見が通っていないというか、この結果を見て、150円の方が多いのに、この協議が終わってから、200円となったことを知る、ということでしょうか。
事務局	別紙3の資料は、利用者アンケート実施後に、実際に全戸に配布いただいたものです。運行協議会としてこのように変更したい、という改正案を掲載した上での配布で、それに対する意見なし、ということで、200円の案を採用したのだと考えます。
委員（運輸支局）	意見なしという結果ですが、自分の地域に走らないバスに対しては、なかなか出しにくいのかもしれない。
事務局	これは、市全体に対してではなく、バスが走っている地区での調査になります。かんべ北斗号は神戸地域に特化したバスですので、市全体ではなく、バスが運行している地域の全戸に配布いただいています。
委員（運輸支局）	普段からキタモリさんに、利用者から直接ご意見などはありますか。
委員（キタモリ）	私は地元ですので、地区の初集会などで「またバスに乗れなかった」とか言われたりします。路線バスなので、昔オーバーフローしたことがあって。そんな話とか、買い物時間が長い短いとか、あります。経費については、なかなか周知されていないので、知る機会もないのかなと。 1日14,600円で、6時間拘束になってきますが、地域貢献と思ってやっています。支局さんならご存じのとおり、ジャンボタクシーなら三重県で1時間8,060円ですから、48,360円の商品となりますし、貸切バスなら、今年から上がりましたし、多分60,000円コースになると思います。そんな中で、14,600円ということで、まさに自分としては地域貢献のつもりでやっています。
委員（運輸支局）	自主路線とは違い、運営協議会がキタモリさんに委託して運行している路線ということで、今回、運賃を上げないと運営が難しいということですよ。
委員（神戸地区）	アンケートの際に反対されている2人は、まだ免許を持っている方だと聞いています。150円と200円については、お釣り

	<p>が一番の問題です。興味がないだけかもしれませんが、地域全域に意見募集をかけて、何も意見がなかったということは、利用者としても理解いただいているのだと思います。また運賃に関係ありませんが、ルートの問題やバス停の問題なども課題としてあります。</p>
分科会長	<p>6月から7月にかけて利用者へアンケートを実施し、その上で地域住民の皆さんに、その結果を踏まえて、案を示して意見を求めているので、手続きとしては比較的丁寧に行われていると思います。</p> <p>反省点があるとすれば、アンケートを実施する場合は、料金を聞くだけでなく、経費がこれほど必要で、どのように運営されているのか、全体像を示したうえで行った方がよかったという点。単純に高い方がよいか、安い方がよいかで聞いてしまうと、どうしても安い方がよいという回答になると思いました。</p> <p>他にご意見がなければ、案のとおりとしてよろしいでしょうか。</p>

【承認】

4. その他

委員（神戸地区）	<p>他の地域で行っている成功事例はありますか。</p>
委員（運輸支局）	<p>地域で運営するバスは、かんべ北斗号のように運賃をとってサービスをあげていく運送と、お互いに助け合う無償の運送があります。</p> <p>無償だと、たとえば病院に行くとき、近所の人に途中まで乗せてもらうとか、お互いに出かけるときに声を掛け合って乗り合う、ということ、仕組みとしてつくって運用しているところもあります。ただそういう場所は基本的にキタモリさんのようなタクシーがないとか、路線バスがない、何もない空白地帯であることが多いです。</p>
委員（神戸地区）	<p>神戸地区でも、以前は市民センターで車両を所有している時期があり、そのときは、助け合いネットワークがあって、呼ばれたら迎えに行き乗せていく、というようなことをやっていました。森さんがおっしゃった助け合いの運送は、自治会単位ですか。</p>
委員（運輸支局）	<p>まち協のような組織もあるし、組単位とか、地域によって組</p>

局)	織の大きさであったり、名称は異なります。タクシー事業者とのバランスはよく考えないといけないですが、最近はライドシェアも徐々に広がってきています。
委員（神戸地区）	何よりも組織を立ち上げるエネルギーが大変。
委員（運輸支局）	国としては、人材育成のための支援メニューもあり、名張市ではそれを活用されていて、薦原で今実証されています。
委員（神戸地区）	地元もお金を出していますか。
事務局	名張市の場合、市から地域へ補助金を交付して、そのなかでできることを考えていただいていたように思います。コモコモ号は路線バスと個人の車両を登録してのライドシェアの組み合わせで、4月の本格運行を予定されていたはずです。

（終 了）